

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
平成 28 年 2 月 1 日(第 130 号)

第 18 回精神保健福祉教室

こころの健康教室

こころの健康の問題に向き合う人たちが、これを乗り越えながら、生き活きと地域で暮らしていけるようになることを願って開催している「こころの健康教室」。

今回は千葉県精神科医療センターの阿部貴之先生にご講演をお願いしました。

阿部先生は精神科医として、日々、患者さんがいかにしたら質の高いより良い生活を送ることができるかに心を砕きながら診察や処方に臨んでおられるとのこと。

その中で、お薬はとても大切なものであるものの、時として頼り過ぎになったり、遠ざけてしまったりする患者さん達がいる現実を踏まえ、いかにしたらお薬との関係をうまく保っていけるか、その上手なおつきあいの方についてお話をさせていただきます。

お薬のエキスパートとして大変高い評価を受けておられる先生のご講演を是非お聞きください。

■日時 平成 28 年 2 月 14 日(日) 13:00~16:00

■会場 千葉市ハーモニープラザ 1F 多目的ホール(中央区千葉寺町1208-2)

電車 : 京成電鉄千原線「千葉寺駅」下車徒歩6分

バス : JR 千葉駅東口 2 番バス停「ハーモニープラザ」下車

JR 蘇我駅東口 2 番バス停(大学病院行き)「ハーモニープラザ」下車

■定員 200 名(先着順) 参加無料

■教室の内容

講演 「お薬との上手なつきあい方」

講師 千葉県精神科医療センター

医師 阿部 貴之 先生

質疑応答

主催 千葉市こころの健康センター

☎043-204-1582

実施主体 NPO 法人千家連(千葉県精神障害者地域家族連合会)

NPO 法人けやきと仲間内けやきと仲間の家 ☎043-377-0738



～第8回地域移行(退院促進)セミナー～

1月16日午後に行われた退院促進セミナーにて、島村さんがシンポジストとして「退院に至った経緯から現在の生活」について発言しました。

参加した方々からのコメントを紹介します。

・シンポジストのお役目お疲れ様でした。私は、舞台の近くで照明係をしながら拝聴していました。話し手の伝えたいことが簡潔に述べられ、聞き手の私の胸に届きました。

そこで、驚いたことが二つあります。

一つ目は、日頃から、私が心がけていることで、「私の伝えたいことは、三つあります。一つは…」という話し方です。私自身は、思うように使いこなせないのに、自然にこの手法に馴染んでおられ感心しました。

二つ目は、その内容です。患者と医者との信頼関係、セカンドオピニオン、散歩については、家族の立場でも身近な課題だからです。

良いプレゼンでした。このたびのご協力に感謝いたします。(実行委員の一人より)

・「親に感謝しています。自立しなければならないと考えているので、福祉サービスがもっと充実するように願います。」等々の実感のこもった発言に思わず大きく頷いてしまいました。

・ホッとしました。近い将来別居する予定ですので、いろいろな面で成長してくれることを期待したいです。(島村さんのお母さん)



いやはや経験を教えてね

